Advertising information of Metzler Asset Management GmbH

markt:aktuell

METZLER Asset Management

金融経済の見通し

2022 年 12 月 12 日

中国は経済再開するか

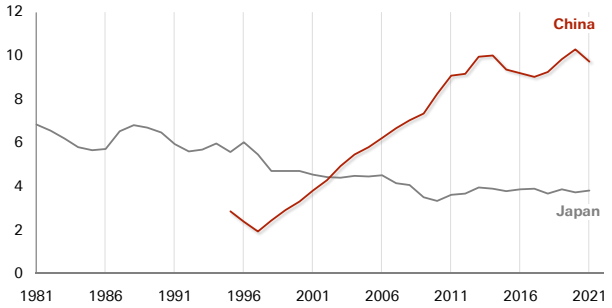
中国での厳しいロックダウン政策に反対するデモが効果を発揮していると見られます。中国政府は、高齢者の健康により大きなリスクを伴うものの、不況に喘ぐ同国経済を立て直すべく方針転換を図る用意があるとされており、高齢者向けの新型コロナ・ワクチン接種のペースを大幅に引き上げる予定と見られます。
恐らく、この方針転換は、結果的に、同国経済にとって緩やかな成長をもたらす推進力になると考えています。

問題は、中国がどこまで「ゼロコロナ政策の緩和」に踏み込めるかということですが、今後数週間は、感染率と入院率の動向次第で進捗が左右されると見ています。しかし、冬期の数ヶ月間は感染拡大に対してより警戒が必要との認識から、緩和への大きな一歩を踏み出し難いのではないかと思われ、冬期には概して消費が弱含むことが多くインフレ圧力が殆ど顕在化しないのではないかとの指摘も見られます。こうした状況下、中国の足元のインフレ率は、国際的に見て非常に低い水準に留まっていると見られます。

概して、中国でロックダウンが完全解除され、遅くとも2023年春頃迄に経済が完全に開放されたとしても、同国の基本的な成長見通しは限定的ではないかと考えています。

例えば、日本ではGDP比で約4%を占めるに過ぎない住宅建設が、中国ではGDP比で10%程度を占めており、依然として成長を牽引するうえで重要な分野となっています。しかし、近時は中国でも日本と同様に少子高齢化が進行し人口が減少に転じる可能性も指摘されている等、将来に亘り、中国の住宅需要が構造的に弱まって行く可能性が指摘されています。今後5年間で同分野のGDPに占めるシェアが約10%から約5%に低下すると仮定すれば、同国の経済成長率は毎年1%ポイントずつ低下することになると考えられます。

中国の 建設業界は縮小に向かうか
住宅建設の対GDP比



出所：リフィニティブ・データストリーム、メッツラー
2021年12月31日現在

更に、米国と欧州で目下懸念されている景気後退の動向次第では、今後数ヶ月の間に中国の輸出が顕著に弱含む可能性が示唆されており留意が必要となっています。

欧州と米国における景気後退の傾向

総じて、足元では、米国と欧州のインフレ圧力が急速に低下していることを示す兆候が強まっていると思われます。

近時、エネルギー価格の高騰により多くの消費者が節約を余儀なくされることで消費が弱含む中、世界各国で発表される購買担当者指数も低水準なものが多く示されています。グローバルな国・地域毎に程度の差は見られるものの、景気後退を示唆する経済指標が増加傾向にあることが懸念されます。

ドイツでは、かような傾向が、新規受注と鉱工業生産等の数値に反映されてくると思われる他、米国では、外国貿易と生産者物価の数値が弱含んでこないか注目したいと考えています。

メッツラー・アセット・マネジメントGmbH
チーフ・エコノミスト
エドガー・ヴァルク

1. 本資料は、投資一任契約を踏まえた上で、メッツラーグループが提供する情報をメッツラー・アセット・マネジメント株式会社が翻訳・作成したものです。
2. 本資料は、特定の年金基金及び機関投資家向けに作成したものです。
3. 本資料は、当社が金融市場に関する情報提供のために作成した資料であり法令に基づく開示資料ではありません。
4. 実際の投資には、有価証券の価格変動、流動性、信用、カントリー、為替変動等の諸リスクが発生し、損失が生じる場合があり、投資元本を割り込むこともあります。
5. 手数料・費用等の投資家の負担は、個別の投資一任契約により異なりますので、その合計額や上限額をあらかじめ表示することはできません。
6. 契約の際には事前に契約締結前交付書面等を必ずお読みください。
7. 本資料に掲載された内容、意見、予測は今後予告なしに変更される場合があり、当社はその変更等に起因する損
8. 害について一切責任を負いません。
9. 本資料は信頼できると判断される情報に基づき作成していますが、当社はこれら情報の正確性や信頼性、完全性を保証するものではありません。
10. 本資料に紹介している運用実績等は、過去の実績によるものであり、将来の運用成果の獲得を示唆あるいは保証するものではありません。
11. 本資料の全部又は一部を、当社の事前承諾なしに複写、複製若しくは配布することを禁じます。
12. 本資料に引用した各インデックス（指数）の商標、著作権、知的財産権その他一切の権利は、各算出元に帰属します。また、各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利および発表を停止する権利を有しています。

メッツラー・アセット・マネジメント株式会社
〒100-0011
東京都千代田区内幸町2-2-2　富国生命ビル23階
Tel：03-3502-6610（代表）Fax：03-3502-6616
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第467号
加入協会　一般社団法人　日本投資顧問業協会